

茂原市協働のまちづくり推進懇話会

(会議録)

令和3年11月15日（月）10時00分～

茂原市役所1階102会議室

ZOOM開催／（オフライン102会議室）

1. 開会
2. 協働のまちづくり推進事業の進捗状況（上半期）について
3. 意見交換
4. 閉会

○出席委員（順不同・敬称略）

役員	区分	氏名	参加方法
座長	学識経験者	関谷 昇	リモート
座長職務代理	関係諸団体の代表	西條 博光	102
委員	〃	吉野 聰	102
委員	その他市長が必要と認める者	若林 理恵	リモート
委員	〃	塚崎 キミ子	リモート
委員	〃	牧 由美	102

1. 開会

【生活課 石井】

本日は、お忙しい中、お集まり頂きありがとうございます。定刻となりましたので只今から、茂原市協働のまちづくり推進懇話会を開会します。

本日の進行を務めます、生活課の石井です。よろしくお願いいたします。

今回の懇話会では、上半期の進捗状況についてご報告し、皆さんとの意見交換を実施してまいります。

まず始めに宮本課長より挨拶を申し上げます。

【生活課長 宮本】

—挨拶—

【生活課 石井】

今年度の事務局変更に伴いメンバー紹介をいたします。

生活課長：宮本 市民活動支援センター長：深山 生活課：石井

会議に入ります前に、資料の確認をいたします。会議次第1部、令和3年度上半期の進捗状況資料と五郷まちづくり協議会の資料につきましては、画面で共有させていただきます。また、資料は後日郵送いたしますのでよろしくお願いいたします。

それでは、ここからの進行は座長の関谷様にお願いいたします。

【関谷 座長】

只今、座長の指名をいただきました関谷です。よろしくお願いいたします。それでは会議次第に沿って進めていきます。

次第2.協働のまちづくり推進事業における上半期の進捗状況について、事務局より報告をお願いします。

【生活課 石井】

茂原市協働のまちづくり推進事業上半期の進捗状況について、※会議資料より説明

【まちづくり条例・まちづくり基本原則・協働のまちづくり推進体制など】

※今年度より認定市民活動団体として4団体が新たに活動し、また地域まちづくり協議会、協働提案事業活動団体を紹介する。

【吉野 委員】

※五郷地区まちづくり協議会より災害に強いまちづくりを紹介

協議会の発足から過去の災害経験を活かし避難所運営をスムーズに行うため、五郷地区避難所運営協力会を立ち上げ、いざという時のために構成メンバーのスキルアップ研修等を実施している。

【関谷 座長】

只今、事務局から進捗状況の報告がありましたが、この後の時間は委員の皆さんと意見交換を行いたいと思います。今回、コロナ禍で市民活動がどの町も停滞していると聞いています。茂原市においては、それぞれが工夫し動いている状況とのことです。

皆さんからご質問やご意見がありましたらお願いします。

【牧 委員】

コロナ禍で市民活動が大きく変わったと思います。逆にコミュニティの新しい形でもあると思っています。活動団体同士の連絡の取り方が構築できればと思っています。

支援センターに掲示板などを置き、個人個人が繋がることができ、活動の窓口になれば多くの情報を共有できるのではないかと思います。動ける人達で動き、子育て世代やママ達が動けない時にお手伝いをするなど、情報を共有することが必要と考えます。

【関谷 座長】

事務局としてどうでしょうか。

【生活課 石井】

団体や個人を繋ぐ掲示板については、個人情報の関係もありますので、今後、実施の仕方を協議してまいります。また、個人ボランティアについては社協、団体同士の情報交換や交流については生活課が窓口となって行ってまいります。

【塚崎 委員】

市民活動センターとして固定して活動できる場所があったら良いのですが。そこに行けば資料などが有り、人と会えるなど拠点となる場所が欲しいと思います。

【生活課 石井】

活動場所については以前より話を頂いておりますが、現在は「市役所内アゼリア」を使用している状況です。情報交換の場として、また打合せができる場所として提供しているが、土日に庁舎内に入れないことや、利用時間の問題などご迷惑をお掛けしております。今後、市民活動団体が集える場所を検討してまいります。

【塚崎 委員】

アゼリアの入口に資料はあるが、情報共有の場所として、また市民のためにも市民活動支援センターを固定化して頂きたいと思います。

【関谷 座長】

その他、皆さんより何かありましたらお願いします。

【若林 委員】

認定の市民活動団体になると、何かメリットが有ると良いと思います。例えば施設使用料が半額になるなど、団体が使用する際に特典があると活動しやすくなる気がします。

認定団体は3人からの役員構成で組織できることから、特に大きな部屋を使用するわけでは無く、少人数が使用する際のサポート体制を整えて貰えたらありがたいです。

【生活課 石井】

少人数での利用であれば、アゼリアや2F市民コーナー等の場所を利用できるように生活課が窓口になるなど対応をしておりますので、今後も支援を継続してまいります。

【若林 委員】

何かをする時に直ぐ出来ることが必要で、例えばW i -F i が使用できるなど、設備が整っている事が必要であると考えます。活動団体が利用しやすい環境整備を要望いたします。

【生活課 石井】

Wi-Fiの環境を整えることは、市全域、庁舎内を含め難しい問題があると思います。今後、まちびとカフェ等でいろいろなご意見を伺ってまいります。

【関谷 座長】

今、活動拠点やWi-Fi環境の整備などの要望がありましたが、市原市では民間の施設（ウェルシア）を使用し団体が活動するなど、場所を提供する民間団体が出てきています。

【牧 委員】

情報提供をする場として、社協のボランティア団体の窓口があるが、団体活動や個人活動における活動別の情報があることで動ける人達がいると思います。

【西條 座長職務代理】

話の中で、まちづくりにおけるインフラ整備は非常に重要であると感じています。

五郷地区の取り組みを聞いて地区が一体となって活動を実施しており、非常に素晴らしいと感じます。

私の住んでいる本納地区は、災害時に避難させることすら大変です。例えば生活に必要なライフラインのガスにおいても、本納地区はプロパンガスを使用している世帯がほとんどであるが、一部地区において都市ガスがきている。本管を引くにもお金がかかるため生活のベースが定まっていない状況です。

また、市民の活用場所に「ほのおか館」があり、新しい施設なので利便性が高まり地域における集いの場となっています。このような事から市内におけるインフラ整備は今後も進めてもらいたいと思います。

【生活課 石井】

市内全体を見ますと、インフラが全て整備されている状況ではないと思います。

また、デジタル化に関しては総務課主導で動き出しており、ご要望のあった件に関しては関係部署と協議してまいります。

【若林 委員】

総務課でデジタル化に関し動いているとのことですが、部署は違いますが市のHPから市民活動団体の入口が分かりづらいと思います。HPにはバナー広告があるが携帯版になるとバナー広告は付いていない等、活動団体の所へ辿り着けず迷子になってしまいます。バナー広告に市民活動団体があれば直ぐに辿り着くことが出来ると思います。パソコン？家にはあるが・・・お父さんは持っているが私は使用しないなど、子育て世代やママ達はスマホ時代になってきています。今後スマホを活用し、いろいろな情報発信や情報提供が出来ればと思います。

【生活課 石井】

ご提案ありがとうございます。市HPに関する件は秘書広報課になりますので、スマホ版にバナー広告ができるか、また活動団体の情報提供を分かりやすくする仕組みについて協議してまいります。

【吉野 委員】

座長へ質問です。千葉大学の学生とワークショップなどを実施する事は可能でしょうか。今、デジタルの話が出ていますが、学生の活動において一緒にできることがありますか。

【関谷 座長】

今、直ぐには難しいが地域と学生がどう繋がるか今後の課題でもあります。

学生は研究室ごとに動いており、現在、茂原市においては空き家対策について建築課と実施している例があります。今後、学生に何が出来るかなど学生にも準備させてみたいと思います。

【生活課 石井】

学生とではありませんが、ワークショップを以前実施したことがあります。今後は学生との交流ができれば良いと思います。

【関谷 座長】

私が講演会をした市原市の青葉台では、ワーキンググループを作って課題に取り組んでいます。それぞれが地域の課題を見つけ、それを掘り下げ地域内外の若者を取り込んで活動しています。このようにいろいろな角度から若者を取り込むことは必要なことだと感じます。

【塚崎 委員】

以前、行財政改革の中で市民活動支援センターを公設民営の話があったが、現在はどうのような状況ですか。

【生活課 石井】

運営に関して公設民営型は理想であり関係する機関と協議をしております。

また、四街道市や県内の支援センターを視察するなどし、茂原市に合った市民活動支援センター作りを目指したいと思います。

【関谷 座長】

今は公設民営がトレンドになってきています。四街道市のみんなで地域づくりセンターでは人材育成にも力を入れており、今後はセンター機能と人材教育が出来る環境

づくりが大切になってきます。

岡山市では協働推進センターが官民で協働事業を作って実施しています。お互いにマッチングできる事業を検討し実施している例もあります。

提案事業は、活動支援の入口となり3年で補助が終了しても続けていけるサポートが大切になってきます。各自治体によってスタイルは違うが点と点では弱いため、面と面で実施できるスタイルが大切になってきます。

茂原市として3本の柱を大切にしていって、次の手を打てるようにお願いします。

委員の皆さんから、ご質問等あればお願いします。

【若林 委員】

今年度もフォーラムを開催しますか。

【生活課 石井】

今年度も2022フェスタを開催する予定で動いています。オンラインと茂原ショッピングセンターアスモを会場とした開催になる予定です。

【若林 委員】

開催をした後、市民の声を反映させるアンケートなどの回収はありますか。多くの声を聞くために、アンケートに答えた方にノベルティグッズを配付するなど、実施した後の意見を拾えることが大切で、それを検証し市民を巻き込むための方法としていただきたいと思います。

また、今月26日に開催する「災害時における三者連携」はオンラインで参加はできますか。

【生活課 石井】

アンケート等の声を反映できるよう検討してまいります。また11月26日の講演会は県との共同事業ですので、オンラインで実施が可能かを調整してみます。

後日、若林委員へご連絡いたします。

【関谷 座長】

機関における橋渡しや課題に対しての深掘りは重要な事であり、非常に大切であると思います。引き続き宜しくお願いします。

【西條 座長職務代理】

今回の懇話会での話しから、改めて時代の変化を感じています。今後、自治会組織においても対応できるようにしていきたいと思っています。

【関谷 座長】

その他、皆さんから何かご意見等ありましたらお願いします。
無ければここで座長としての進行を終えたいと思います。ありがとうございました。

【生活課 石井】

関谷座長、ありがとうございました。

委員の皆さんにおかれましては、貴重なご意見等ありがとうございました。長時間に亘りましたが、以上を持ちまして、茂原市協働のまちづくり推進懇話会を終了いたします。